

## 「T1p084Inequality.bas」

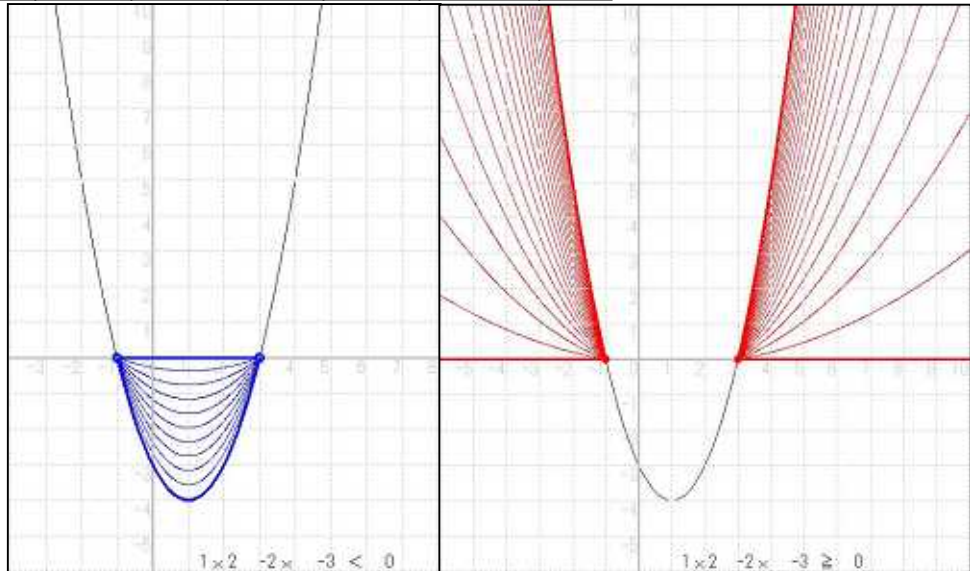
1. ファイル名 : Jis Full BASIC  
 ユーザープログラム 「T1p084Inequality.bas」
2. 対応分野 : 東京書籍 数学 p84 2次不等式(導入, 展開)
3. 実行 : Jis Full BASIC 起動後, 「開く」 「実行」と操作すると

(1) 

-<a	a<+	-<b	b<+	-<c	c<+	不等号	Go
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----

 が表示される。

4. 操作 :



- (1) 画面上のボタンをマウスでクリックする。  
 (2)  $a, b, c$  の値を設定する。変化量は1である。  
 (3) 不等号を設定する。「 $>$ 」 $<$ 」と  
 ロータリースイッチである。  
 (4) (2)(3)の設定が終わると, 「Go」を押す。

5. 目的 :

- (1) グラフの  $x$  軸との上下関係, さらに, そのようになる  $x$  の値の範囲を理解させる。  
 (2) 2解(0点)の間, <sup>あいだ</sup> <sup>そとがわ</sup> 外側を視覚的に理解させる。  
 (3) 絶対不等式も理解させる。

6. 利用時期 :

- (1) 1次不等式のグラフによる解法 (p84)  
 (2) 2次不等式の導入 (p85~87)  
 (3) 2次不等式の展開 (p88~89): 絶対不等式

7. 機能 :

- (1)  $x^2$  の係数  $a$  は0以上の整数,  $b, c$  は整数  
 (2)  $a=0$  のとき, 1次不等式として処理をする。 $b < 0$  の場合にも可能。  
 (3)  $a=0, b=0$  の場合には, 絶対不等式として処理

